

花の歳時記 H24年4月



① 姫踊り子草 (12-4/10)
「きりもなくふえて
踊り子草となる」後藤比奈夫



② スミレ (12-4/13)
「わが影の さして色濃き
花莖」右城暮石



⑩ 山桜 (12-4/19)
「村ほろび いきいきと瀬や
山ざくら」宮津昭彦



⑪ なに蝶? (12-4/24)
「初蝶の ひとつ訪はれて
大切に」杉山岳陽



③ 山椿 (12-4/13)
「仰向きに 椿の下を
通りけり」池内たけし



⑤ 枝垂れ桃 (12-4/17)
「桃の花 農婦こまかく
鋤使う」飯島晴子



⑫ シャガの花 (12-4/24)
「一人居に 静かな祭り
著莪の花」中 近江



⑭ ははこぐさ (12-4/28)
「老いて尚 なつかしき名の
母子草」高濱虚子



⑦ ボケ (12-4/17)
「土近くまで ひしひしと
木瓜の花」高濱虚子



⑧ 枝垂れ桜 (12-4/18)
「まさなる 空より
したれざくらかな」富安風生



⑮ 牡丹 (12-4/28)
「山雨急 牡丹くづるる
ことも急」安住 敦



⑯ 山吹 (12-4-30)
「山吹の 伸び放題に
咲き放題」水無月 直